

			エレベーター仕様
号 機 名	NO.1		
機 型 式	機械室レス標準型エレベーター		
用 途	乗用兼車いす用		
定格積載質量/定員	900kg/13人乗		
定 格 速 度	45m/min		
運 転 方 式	乗合全自動方式（乗り捨て方式）		
制 御 方 式	インバータ制御方式（マイコン制御）		
停 止 階	2箇所（1.2 階）		
か 寸 法	開口1600mm 奥行1350mm 天井高さ2250mm		
出入口寸法	幅900mm 高さ2100mm		
戸 型 式	2枚戸中央開き		
電 動 機	AC 4.2kW		
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz		
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz		
連絡装置	同時通話式インターホン		
設置場所	設置場所：1階		
監 視 装 置	リモートメンテナンスインターフェース付 （リモートメンテナンスを提供するためには、別途保守契約を していただく必要があります）		
管制運転	地 震	有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）	
	火 災	有り（火報と連動した接点による自動式）	
	停 電	有り	
	自家発電	無し	
乗場仕様	三 方 枠	1.2階	小枠 鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	乗 場 戸	1.2階	鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	幕 板	1.2階	無し
	敷 居	1.2階	硬質アルミ
	ホールランタン	1.2階	無し
	インジケーター	1.2階	縦型デジタル表示 カラー：ステンレスヘアライン仕上
	ホールボタン	1.2階	抗腐〆文字ボタン（φ45）（S I A A認証） インジケーターに組込
かこ仕様	天 井	ダウンライトタイプ	
	前 側 板	化粧鋼板	
	側 板	化粧鋼板	
	戸	化粧鋼板	
	出入口上部	化粧鋼板	
	床	樹脂タイル（2T）	
	幅 木	化粧鋼板	
	敷 居	硬質アルミ	
	操作盤	ボタン 抗腐〆文字ボタン（φ33）（S I A A認証） カバー ステンレスヘアライン仕上	
	インジケーター	カラー・液晶表示（背景色：白）操作盤に組込	
	車いす用ボタン	抗腐〆文字ボタン（φ33）（S I A A認証）	
	操作盤	カバー ステンレスヘアライン仕上	
	気くばり	ボタン 無し	
	操作盤	カバー 無し	
	鏡	ステンレス製（フルハイトミラー）	
	ハンドレール	角形ハンドレール：アルミアルマイト仕上	
	監 視 盤	無し	
	耐震クラス	A14	

	NO.1
	昇降機技術解説の解説 2016年版対応
	オーバーヘッド寸法短縮
	音声案内装置 (日・英2カ国語)
	防振対策付
	点字注意銘板付 (横型)
	車いす仕様付
	視覚障がい者仕様付 (全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付)
	運転休止スイッチ (1階に取付)
	インターホン応答表示灯付
	ふさぎ板付 (1,2階)
	フェッシャプレート付
	かご内防犯カメラ (昇降路内同軸ケーブル付 昇降路外は電気工事)
	車いす呼び戸開き時間延長
	一般呼び戸開き時間延長
	発音式ボタン (かご)
	非常放送用スピーカー付 (かご天井上)
	かご内荷すり (ステンレスヘアライン仕上, 床からH=300mm)
	高調波抑制リアクトル付
	警報ブザーをかご上に取付
	故障情報の無電圧接点支給付
	非常ボタン連動 無電圧接点支給
	煙感知器点検禁用ドアスイッチ付
	公共建築工事標準仕様書適用
	4mレール使用
	ステンレス材一式: SUS304
	レールサイズアップ
	多光輪ドアセンサー
	乗り遅れ利用者検知機能付
	「空気清浄機能付 (イオン発生機能同等品)」
	戸開き時間延長ボタン付
	中間ビーム (1列)
	ビット冠水退避運転 (基本仕様)
	かご戸: 大型防犯密付 (段差なし あみ入り合わせガラス6.8T+3T)
	乗場戸: 大型防犯密付 (段差なし あみ入り合わせガラス6.8T+3T) (1~2階)
	多光輪ドアセンサー

標準型エレベーターの荷役制限について	・軽台車などで荷物を運搬する場合には、250kg以下/回。
--------------------	---

遮煙性能付乗場戸設置上の条件

- ・遮煙性能付乗場戸を設置するためには、自動火災報知設備が必要です。
設置義務のない建物であっても、必ず設けてください。
- ・自動火災報知設備の設置義務のない建物の場合には、遮煙性能付乗場戸設置階のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器設置し、火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給してください。

特定防火設備：防犯窓ガラス設置不可
(防犯あみ入りガラス窓付きの場合は防火設備となります)

設備まるごと監視サービス

The diagram illustrates the 'All-in-One Monitoring Service' architecture. At the top, a box labeled 'エレベーター' (Elevator) is connected to a box labeled '遠隔監視' (Remote Monitoring). This box is further connected to a box labeled '日立 管制センター' (Hitachi Control Center). The Control Center is also connected to a box labeled '防災 発報' (Disaster Reporting). Below the Control Center is a box labeled '警備会社' (Security Company). On the left, a box labeled '共用部' (Common Area) is connected to a box labeled '受水槽' (Water Storage Tank). Below this is a box labeled 'ポンプ' (Pump). At the bottom left, a box labeled '自動火災 報知器' (Automatic Fire Alarm) is connected to the '共用部' box. In the center, a box labeled '管理入室等' (Management Room, etc.) is connected to the '遠隔監視' box. This box contains a sub-box labeled '接続変換 装置' (Connection Conversion Device) and a note '電源AC1φ 100V0.3A以上' (Power AC1φ 100V0.3A or more). A box labeled '※1' is connected to the '遠隔監視' box and contains the text '遠隔監視診断装置 (無線通信装置)' (Remote Monitoring Diagnostic Device (Wireless Communication Device)). A box labeled '※2' is connected to the '管理入室等' box and contains the text '接続変換 装置' (Connection Conversion Device). A box labeled '※3' is connected to the '接続変換 装置' box and contains the text '電源AC1φ 100V0.3A以上' (Power AC1φ 100V0.3A or more). A box labeled '※4' is connected to the '接続変換 装置' box and contains the text '接続変換 装置' (Connection Conversion Device).

＜昇降部＞

※1 遠隔監視診断装置
(無線通信装置)

遠隔監視

日立
管制センター

防災
発報

警備会社

エレベーター

共用部

※2 管理入室等

※3 接続変換 装置

電源AC1φ
100V0.3A以上

※4 接続変換 装置

受水槽

ポンプ

自動火災
報知器

※(株)日立ビルシステムと保全契約を締結頂いた場合、※1,※3の装置を
設置し、昇降部等の遠隔監視回線を活用して最大8点までのビル設備(受水槽
やポンプ等)の遠隔監視や防災監視がサービス可能です。

- ビル設備遠隔監視用の専用回線が不要です。
- 昇降機、ビル設備の遠隔監視を(株)日立ビルシステムで
一括対応可能になります。

※地域により本サービスがご提供できない場合があります。

※2 昇降機と接続変換装置の配線として2芯(1P)の確保をお願いします。

※3 接続変換装置(W390×H330×D141)の設置スペースの確保を
お願いします。

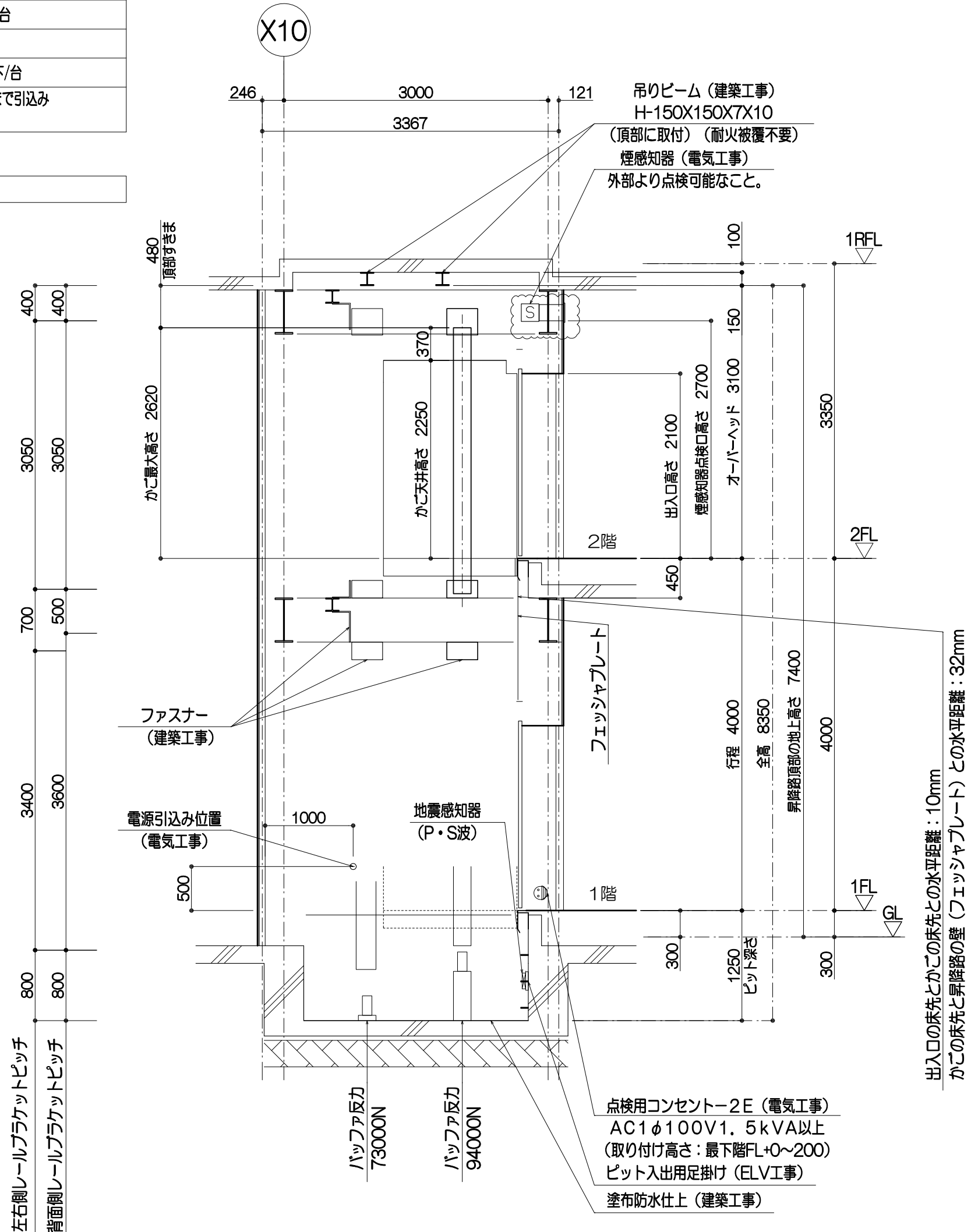
工事区分						
号機名	NO.1					
項目	工事名	建築	電気	空調	ELV	
昇降路	昇降路の築造と原差修正工事 1) 壁または囲いは除かないものとする 2) 昇降路の壁又は囲い及び出入口の戸は、任意の5cm ² の面にこれと直角な方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形や塑性変形が発生しないこと 3) コンクリート厚さは150mm以上とする 4) コンクリート基準圧縮強度 21N/mm ² 以上とする		○			
	2 昇降路内鉄骨構造筋の構造耐力処理工事および補修工事		○			
	3 各出入口まわり壁の穴あけ工事 (出入口、ホールボタン、インジケータ、ホールモニターなど)		○			
	4 エレベーター据付後の出入口壁 および床その他建築上及び補修工事		○			
	5 三方枳、インジケータなどと壁間の防火区画処理					
	6 三方枳、インジケータなどと壁間のすきま塞ぎ工事 (ふさぎ板またはラス材)				○	
	7 ビット内防水仕上工事 (ビット仕上面の水平度は1/200以下)		○			
	8 並設されたエレベーターの最下階が異なる場合の ビット間仕切り工事 (H=1800以上)					
	9 オーバーヘッド・ビット寸法が図面と異なる場合は つづり・埋め戻し工事					
	10 ビット点検用タラップまたは梯子の設置工事				○	
	11 ビット点検用コンベント設置工事 (1ヶ台/台)					
	12 インターホンならびにその他の機器 (放送 (一般・非常)・ 自家発用電源用接続点、火災警報用接続点、防災カメラ等) 用 配管、配線工事 (配線サイズ、本数は電気設備欄による)					
	13 昇降路内の受電制御盤への動力電源、照明用電源および アース線の引き込みならびになぎ込み工事 (配線サイズ、本数は電気設備欄による)		○			
	14 監視盤がある場合の監視用用配線設備工事 (監視盤設置場所より昇降路最下階の制御盤位置まで引き込み) 昇降路頂部の煙感知器の設置工事 (昇降路頂部は防火区画可能な構造 (点検扉は、厚さ1.5mm以上の鉄板製))			○		
	15 昇降路頂部の煙感知器は常時ELV運動停止スイッチ取付 リモートメンテナンス用として電話用配線から 昇降路までの配管 (最小径25mm)、配線工事 (配線サイズ、本数は電気設備欄による)				○	
	その他	昇降路出入口側内壁 (敷居下および出入口上部) とかご前縁が 125mm以上離れる場合のフッシュプルー・取付用下設置工事				
		19 昇降路出入口側内壁 (敷居下および出入口上部) とかご前縁 が125mm以上離れる場合のフッシュプルー・取付工事				○
20 昇降路内配管工事に伴う反面貫通部の耐火処理工事						
21 昇降路頂部へのポリベーム設置工事						
22 昇降路内の中間ベーム及び立柱設置工事 (鉄骨用)						
23 レール・三方枳・敷居・ホールボタン、インジケータなどの 固定用補材設置工事および誤差是正工事						
24 不閉止昇降路数出口扉の設置工事 (諸行令129条の7(1)による)						
25 かドレン式・クレーン設置時のビット排水工事						
26 昇降路内温度が40℃超過の場合のガリリ設置工事						
27 昇降路内温度が40℃超過の場合の換気扇設置工事				○		
28 昇降路内温度が5℃未満40℃超過の場合の空調設備設置工事					○	
1 エレベーター部品搬入経路の確保 (必要に応じてコンクリートの穴あけおよび埋め戻し工事)			○			
2 エレベーター重畳部品搬入の際の仮設置機軸の貸与						
3 エレベーター据付工事員現場事務所およびアース線の確保						
4 エレベーター据付工事用電力の供給 (動力用および照明用電源)			○			
5 エレベーター運転調整用電力の供給 (動力用および照明用電源とともに本設電源配管経路で引き込み) 医療機器、放送用機器、コンピューター機器などの 電源とエレベーター動力用電源およびアース線の系統分離工事						
6 昇降路と居室が隣接する場合の壁面制音および防振工事						
7 昇降路内建築工事取扱表 (水平養生) 用の 金網・テキスタイルなどの撤去工事						
8 エレベーター番工前の各階および1階開口部の養生材支給および施工 出入口が直接外と接する乗場における雨水排水工事 (庇、水切り等)						
9 昇降路内仮設足場の設置および解体工事		○				
11 エレベーター承認図と図体が異なる場合の手直し		○				
12 昇降路がガラスの場合の養生施工および塗装工事						
14 ALC継目の修繕、セパボルトの撤去						
15 監視盤用電源の監視盤までの引き込み工事			○			

下記事項については別途見積となります。

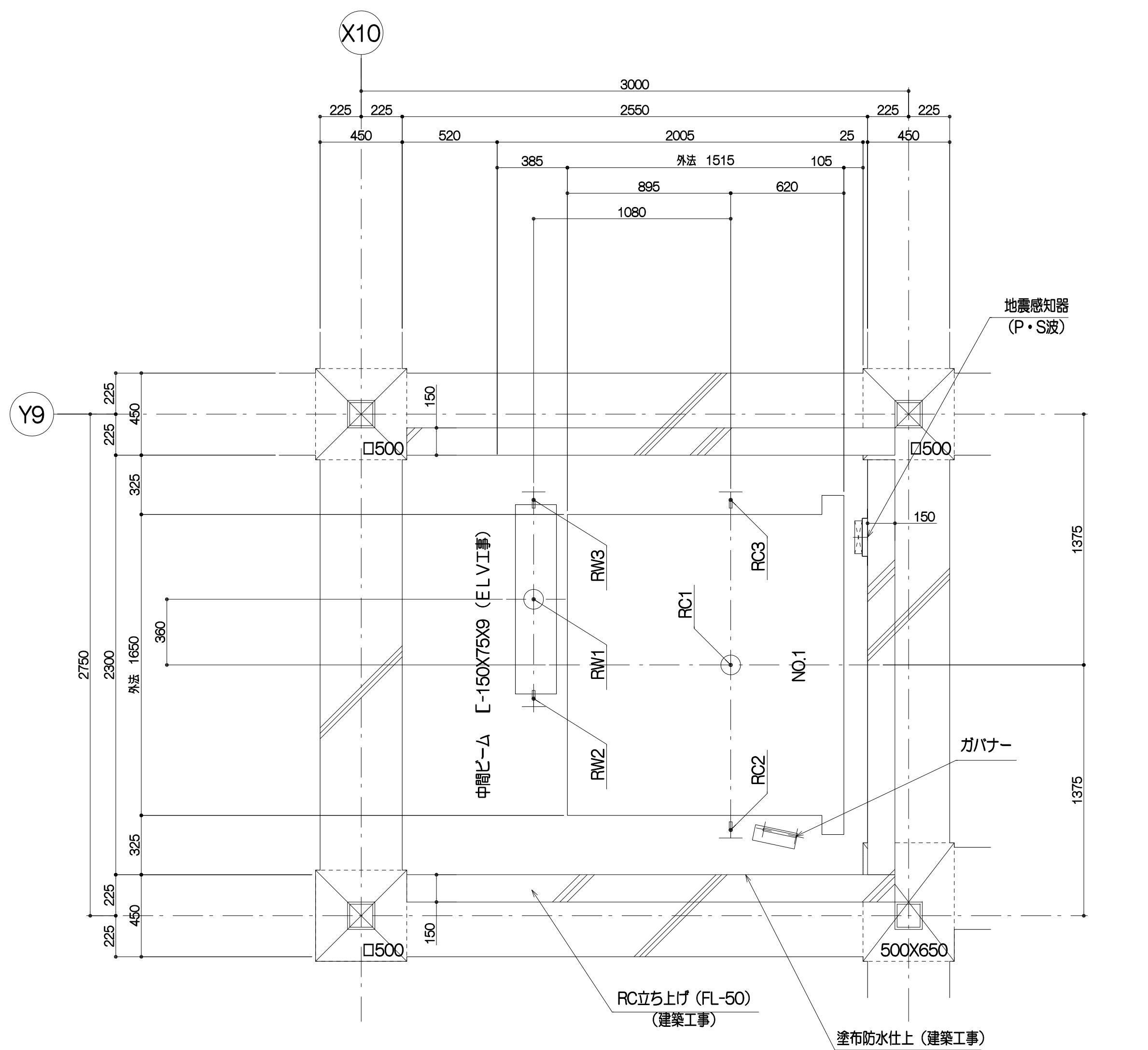
1	前貫工事区分の「ELV」区分以外、或いは（注意事項）の外、作業が「ELV」となる場合
2	施工作業条件：月曜日から金曜日　8：00～17：00 以外で工用命の場合
3	2階以上の階若しくは地下階への搬入作業の場合
4	荷下りし場所から設置・仮置き場所までの距離が30mを超える場合
5	横引き道路に段差・階段・障害物がある場合
6	搬入に際し、警備員・誘導員および道路使用許可を要する場合
7	床・壁等に養生を必要とする場合
8	エレベーター一括作業以外に発生する場合 (各種完成検査（官庁・消防・竣工・設計・建築）および取扱説明は除く）
9	掲付工事短縮を必要とする場合
10	エレベーターを工事中として使用する場合は検査費用・清掃費用・復旧費用・補修費用・保守費用 エレベーターを工事中として使用する場合は出入口・かご内養生材、養生材設置及び撤去工事に使用時の専用指示書手動
11	最終確認させて頂いた着工日からお客様事情により1週間を超えた8日目以降に 入替工日が延滞した場合は製品保管費用
12	ファーストプレートに耐火鉄板が付いている場合に除去、クレン掛けをする場合
13	乗車機器部のコンクリート止め鉄板を撤去する場合
14	その他特殊な事情がある場合

電気設備			
号機名	NO.1		
	AC 3φ 200V 50Hz 14mm ² ×1回路 (CV) /台		
	線サイズ (mm ²)	8	14 22
	最大引込距離 (m)	67	117 179
動力用電源	M/C容量	40A/台	
	トランス容量	5kVA/台	
	起動kVA	15kVA/台	
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 5.5mm ² ×1回路/台		
アース線	3.5mm ² (D種) /台		
インターホン用配管配線	FOPEV0.9-5P/台 (200mまで)		
リモートメンテナンス用配管配線 (電話線)	CEPV0.9-1P、配管サイズφ25/台 (MDF→昇降路間)		
ビット点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上1回路/台 (地下階PLU-0→200の出入口付近に設置)		
インターホン連動用の無電圧 a 接点支給 及び配管配線	印加電圧DC48V 接点容量0.1A以下		
火災報知信号無電圧 a 接点支給及び配管配線	印加電圧DC24V 接点容量1A以上/台		
非常放送用スピーカ用配管配線	HP1 2-2C/台		
故障情報の無電圧 a 接点支給及び配管配線	印加電圧DC48V 接点容量0.1A以下/台		
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から設備室から各設備の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの巻上げ機までに本設備室で引き込み		

勞基法適用（本設用）： 有（設置屆・設置報告） ・ 無



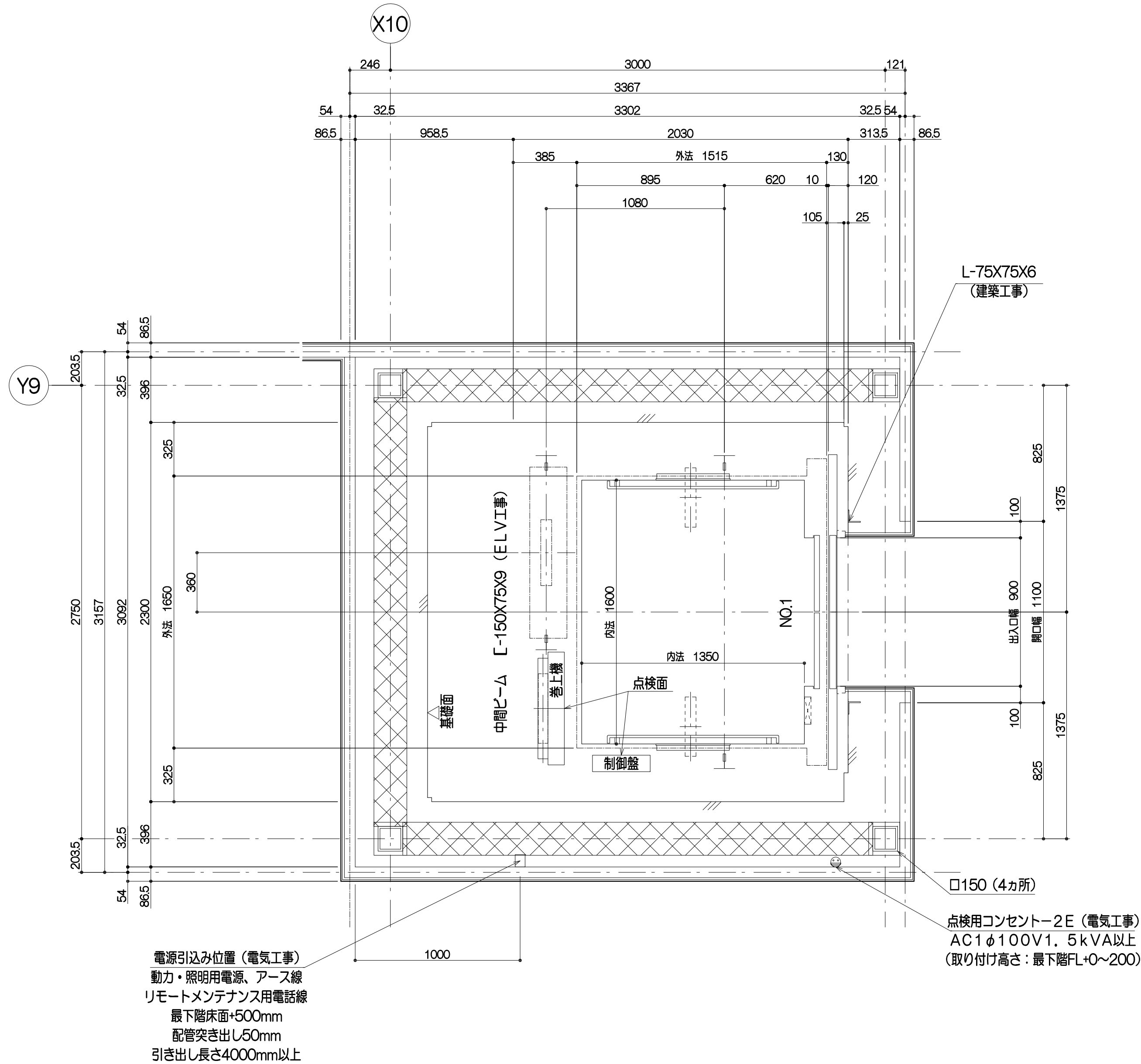
NO.1 昇降路断面図 (1:50)



ピット反力値 (N)						
号機名	短期荷重			長期荷重		
	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
NO.1	94000	73000	24500	24000	44500	17000

コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm²以上とする

ピット平面図 (1:20)



1階 昇降路平面図 (1:20)

耐震クラス：A14

PX

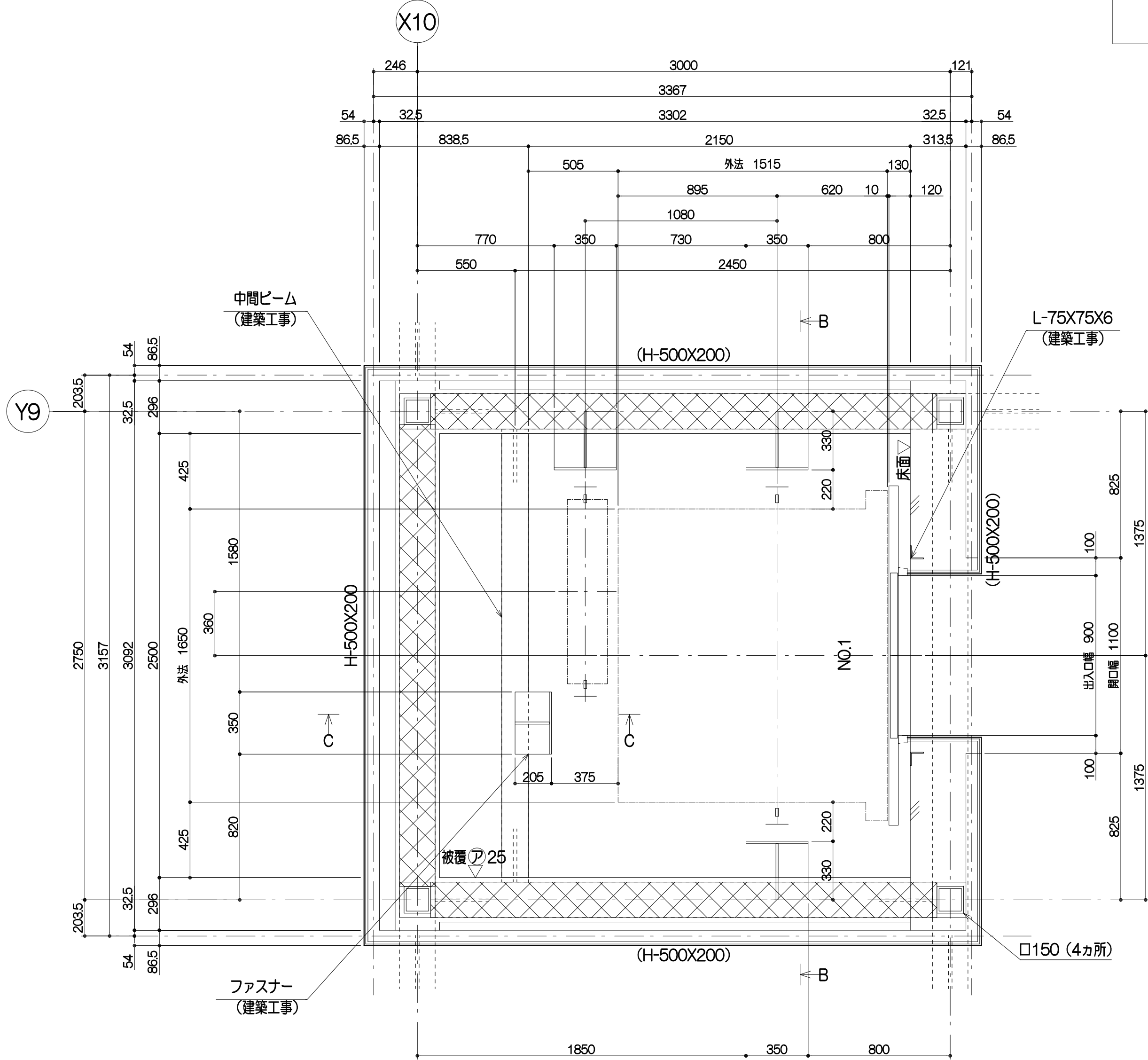
PY

PY

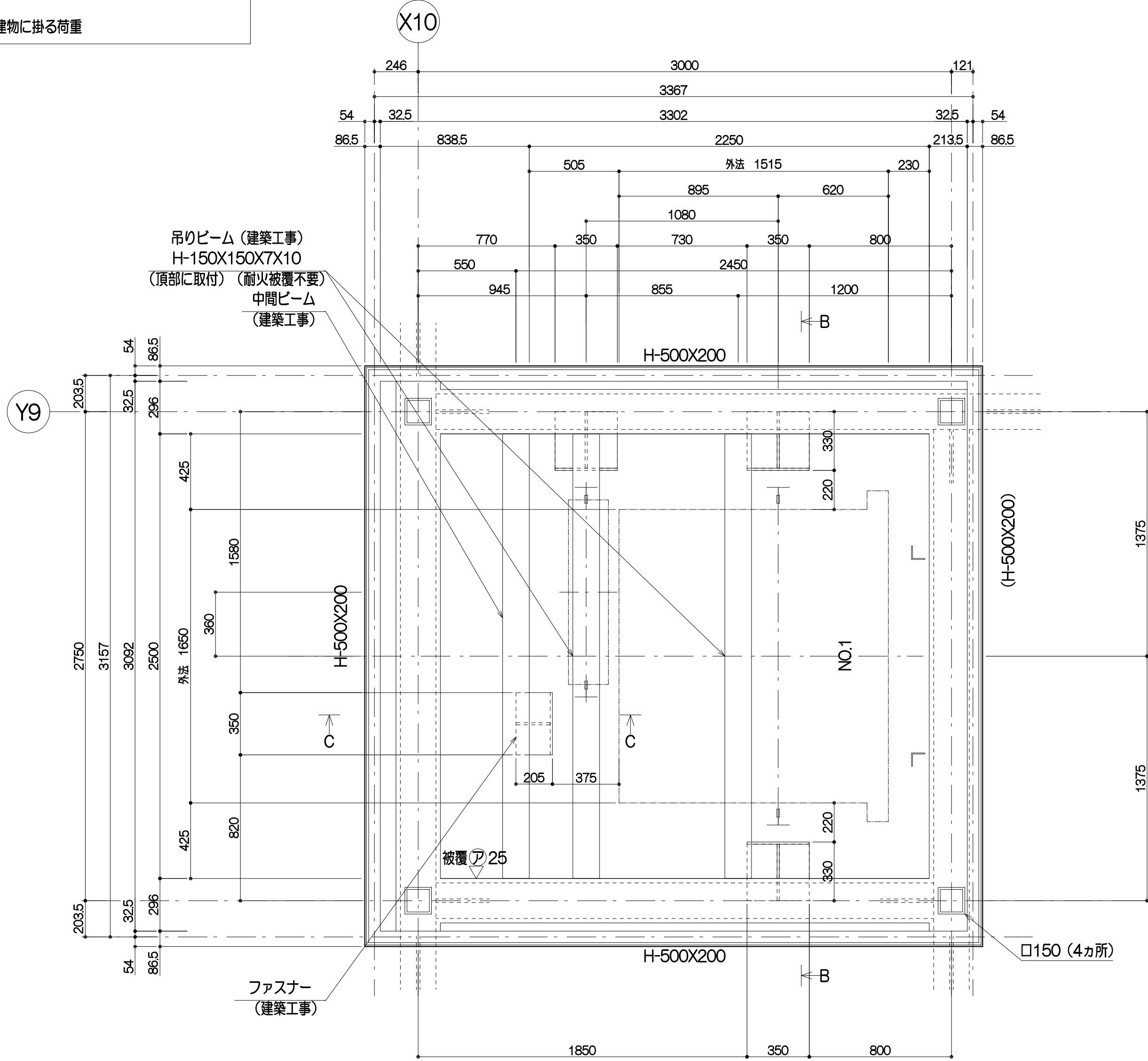
ガイドレール	かご側		ウェート側	
部分荷重 (N)	P X	P Y	P X	P Y
NO.1	4850	2800	7550	3800

注) 上記荷重により柱及びはりのたわみは5mm以下になるよう部材を設計下さい

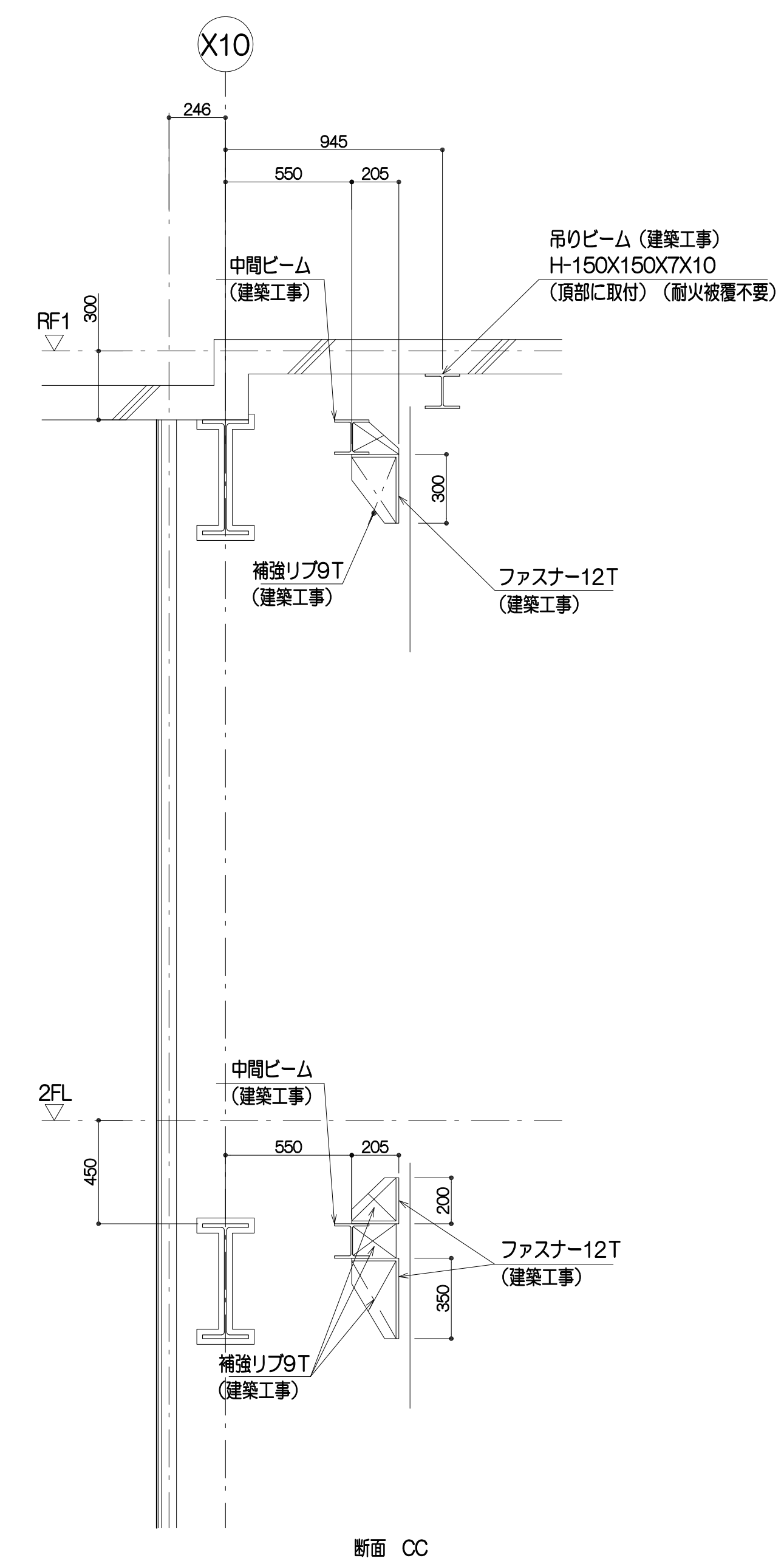
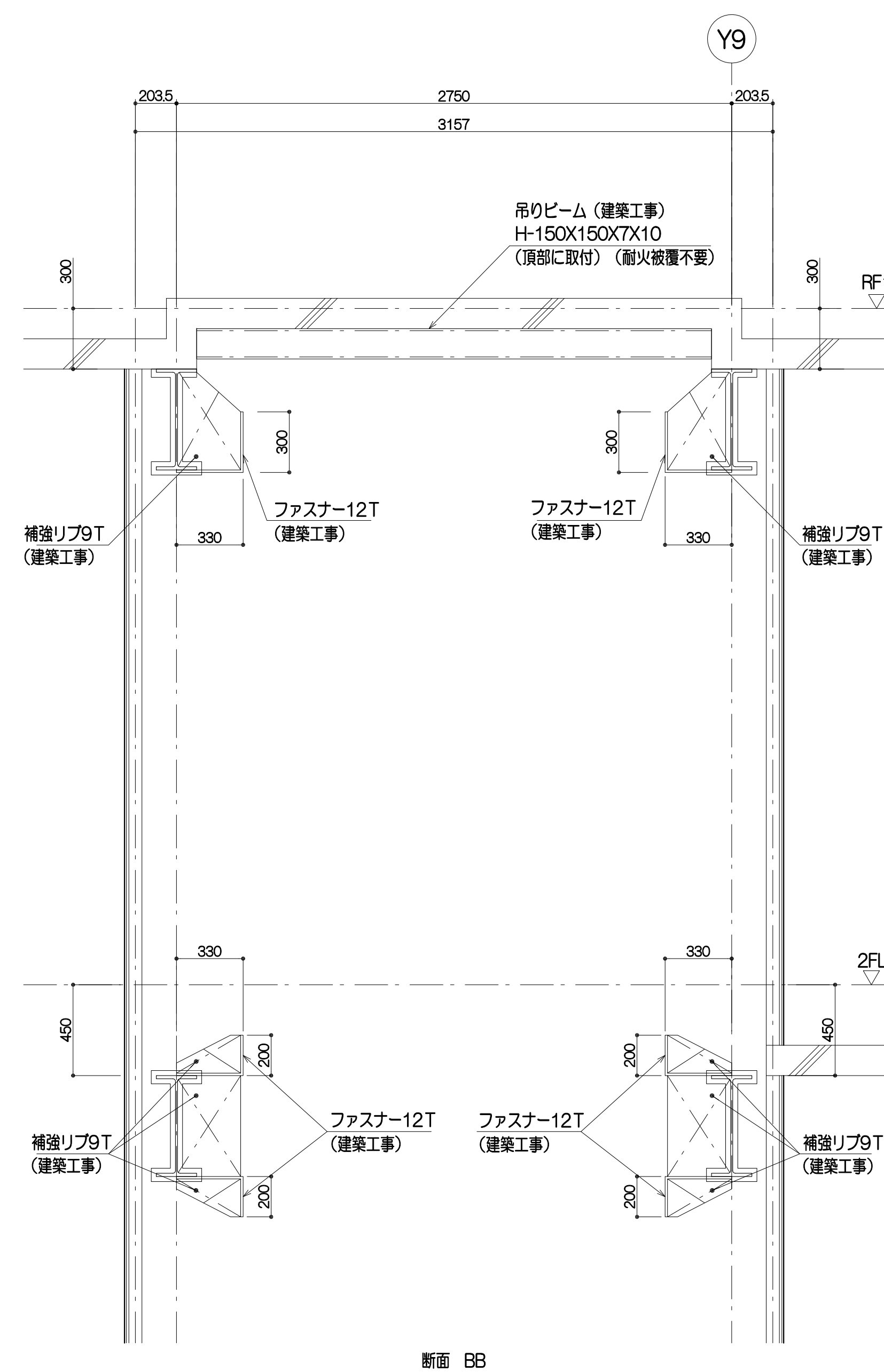
地震時建物に掛る荷重



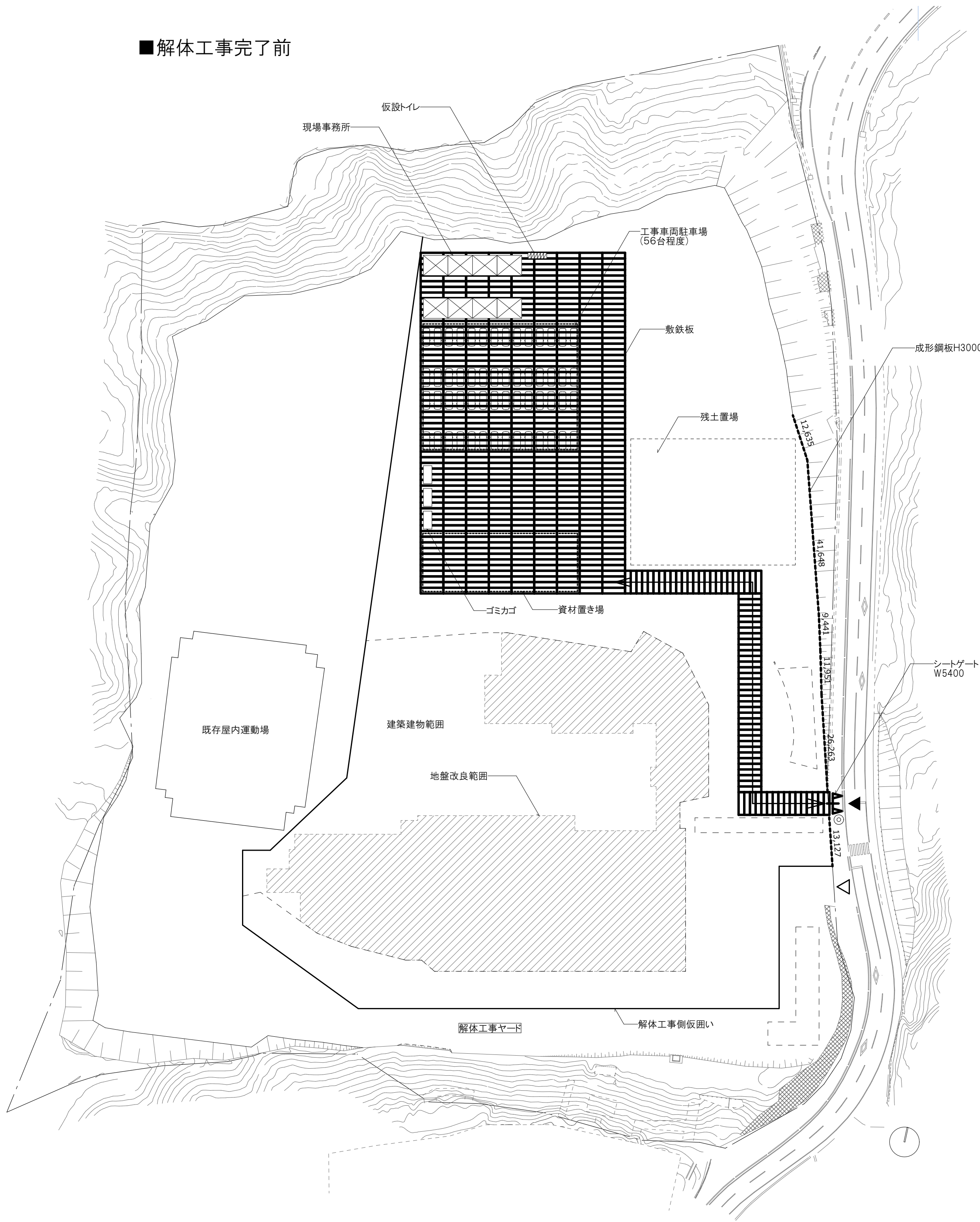
2階 昇降路平面図 (1 : 20)
中間ビームH-150X150X7X10 (建築工事)
ファスナー12T (建築工事)



頂部 昇降路平面図 (1 : 20)
中間ビームH-150X150X7X10 (建築工事)
ファスナー12T (建築工事)



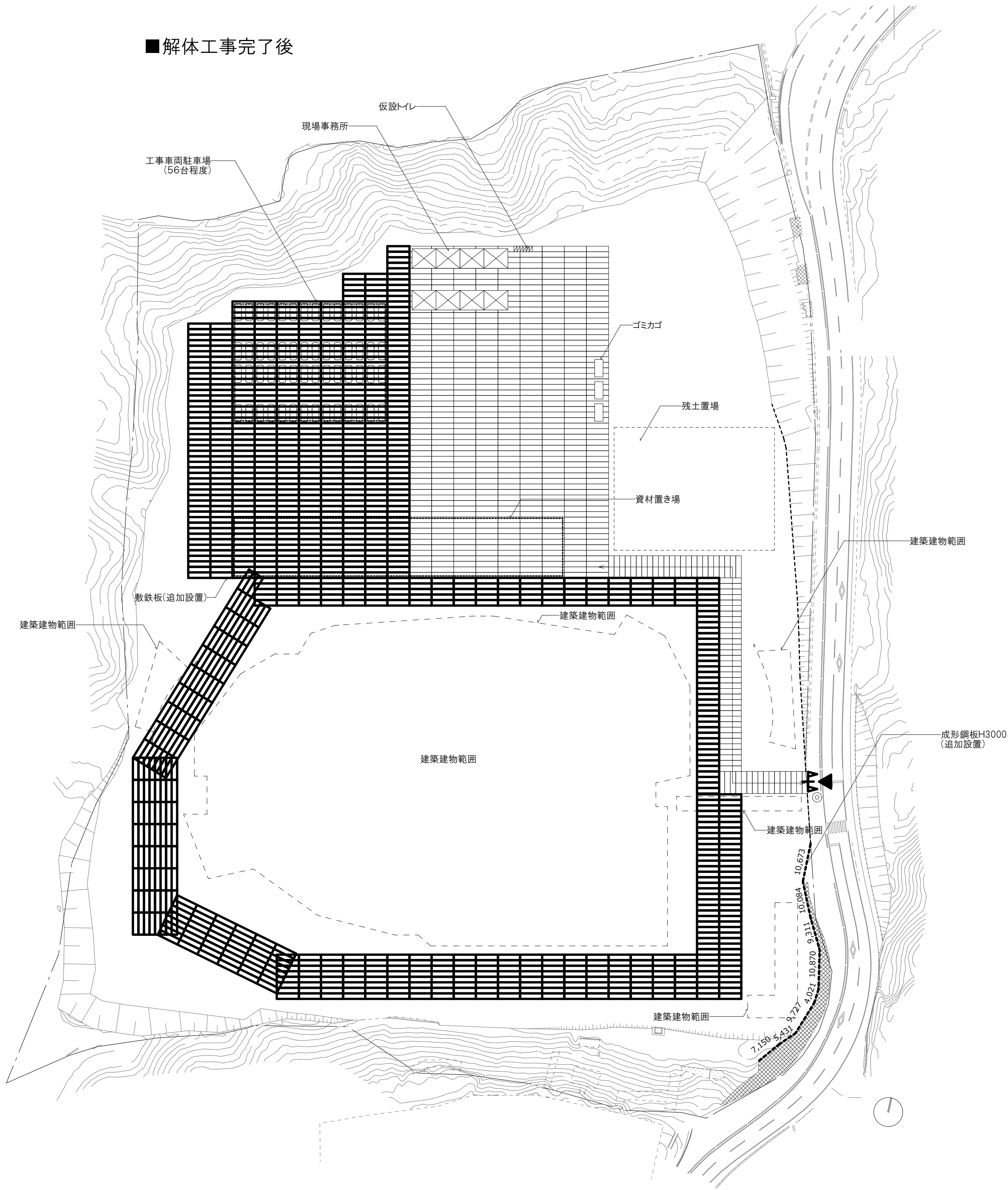
■解体工事完了前



凡例	内容	参考数量
	シートゲート W5,400 × H4,500	1箇所
	成形鋼板 H=3,000	116.5m
	交通誘導員(常駐)	1人
	敷鉄板 1,524 × 6096 t22	5713.5㎡(615枚)
	仮設トイレ 840 × 1,550	6台
	現場事務所 6,600 × 5,400 2階建て	8棟
	ゴミカゴ 2,300 × 4,800 2階建て	3か所

- 工事車両動線
- 工事車両出入口
- 解体工事車両出入口

■解体工事完了後



【追加分】

凡例	内容	参考数量
	成形鋼板 H=3,000	67.26m
	敷鉄板 1,524 × 6096 t22	4942.45㎡(532枚)
	〃 (建方時 校舎周り分)	4626.58㎡(498枚)

解体工事完了後に敷鉄板、成形鋼板の範囲を拡張し、敷地全体を工事ヤードとして使用する。

- 工事車両動線
- 工事車両出入口